

紀宝警察署協議会議事録

令和4年度第2回紀宝警察署協議会	
日時	令和4年9月26日（月）午後2時30分～午後3時30分 紀宝警察署3階会議室
出席者	<p>1 警察署協議会委員 5名 大峪やす子委員、奥西誠人委員、芝安博委員 星山美穂委員、山中富行委員</p> <p>2 警察署 6名 署長、副署長、会計課長、生活安全刑事課長、地域交通課長、 警備係長</p>
傍聴者数	なし
公開・非公開の別	公開
議 事 概 要	
<p>1 警察署長挨拶</p> <p>2 第1回警察署協議会の質疑に対する回答（警察署長）</p> <p>(1) 横断歩道ハンドサインキャンペーンの広報啓発活動について 7月中に、管内の小学校、高等学校において広報啓発活動を実施した。</p> <p>(2) 方向指示器を使用せず右左折する運転者への対策について 交通安全運動及び安全運転に関する記事を掲載した交番・駐在所ミニ広報紙を発行した。</p> <p>(3) 新宮紀宝道路建設に伴う過積載車両への対策について 7月中に、道路建設作業を行う貨物車両が通過する路線で交通指導取締りを実施した。また、国土交通省近畿地方整備局に対して、各工事業者への積載重量管理の徹底について指導するよう依頼した。</p> <p>(4) 自転車乗車時におけるヘルメット着用の推進について 7月中に、管内の高等学校において、自転車乗車時のヘルメット着用の広報啓発活動を実施した。</p> <p>(5) 御浜町地内におけるカーブミラーの増設要望について 8月中に、御浜町役場及び熊野建設事務所に対して、増設要望を伝えた。</p> <p>(6) アサギマダラの撮影者対策について アサギマダラの飛来時期に合わせて、警ら活動等を推進するとともに、付近の商業施設に交通安全パンフレットを配布して、路上駐車しないよう呼び掛けていく。</p> <p>(7) 水難事故防止について 定期的に、自然プールがある大里親水公園内のパトロールを実施しており、7月中には、園児や学生らに対して水難事故防止を呼び掛けた。また、水難事故防止に関する記事を掲載した交番・駐在所ミニ広報紙を発行した。なお、当署管内では、水難事故の発生はない。</p> <p>(8) 那智郷の滝に対するパトロールについて 定期的にパトロールを実施した。引き続き警戒していく。</p>	

3 協議内容

(1) 矢渕中学校での防災教育活動について

＜委員＞ 過去に津波が来たことを知るのも大切なことである。今後、数十年以内に発生が懸念される南海トラフ地震の被害を減らすためにも、事前の対策や避難の心構えを伝えることが今後でも大切だと思う。子供達が自分事のように一生懸命取り組んでおり、視覚に訴えることや体験するということが、とても大事だということを改めて思った。他の学校関係者にも今回のような防災教育を広めてほしい。警察官に基本的な防災教育をしてもらい、警察官と話をしたことで、子供達もかなり危機意識等を掴めたのではないと思う。子供達が学校にいる時だけでなく、自宅にいる時や深夜である場合の対応方法等も、教育してもらおうことが大事だと思う。

今後も今回のように防災教育等を各地域や学校で実施する際は、警察官が出向いていただければありがたい。

【署長】 委員の意見を参考に、今後も可能な限り防災教育を実施していきたいと考えている。

(2) 警察署の建て替えについて

＜委員＞ 紀宝警察署は、建て替えの計画はあるのか。

【署長】 当署については、具体的な建て替えの計画は示されていない。

(3) 行方不明者への対応について

＜委員＞ 最近、子供が行方不明になるという報道が増えてきている。警察や行政が、小学校や保育園等の子供やその保護者に、注意喚起等の声掛けを積極的にしてもらおう必要があると思う。

【署長】 行方不明事案等が発生した場合、最大限の人員による捜索活動を行うこととなるが、警察の広報活動だけでは、この種事案の未然防止はできないと思われるため、他の行政機関や学校とも連携し、注意喚起をしていきたいと考えている。

(4) 採用募集活動について

＜委員＞ 知り合いから「警察官の成り手が少ない」ということを聞いた。警察官募集について協力したい。

【署長】 警察官の採用募集について、是非とも御協力をお願いするとともに、近くの知り合いなどに警察官になりたいという方がいれば、紹介していただきたい。

4 警察署長謝辞

備 考	報道機関 3 社 3 名
-----	--------------